

令和5年度

学校関係者評価報告書

(中 間)

令和5年 9月26日

学校法人 東洋学園

宮崎医療管理専門学校

はじめに

宮崎医療管理専門学校では、学則及び自己点検・評価規程に拠り、自己点検及び学校自己評価を実施しております。令和4年度の学校運営や教育活動等につきましても、年度初めに全教職員に提示した要項に基づき、年間を通して評価を行うこととしており、中間の結果を令和5年9月22日に報告書として取りまとめました。

以上をもとに、令和5年9月25日に第1回学校関係者評価委員会を開催しましたので、その評価結果について、ここに報告いたします。

なお、本報告書につきましては、学校自己評価報告書と同様、本校のホームページにて公開いたしますことを申し添えます。

令和5年 9月26日
学校法人 東洋学園
宮崎医療管理専門学校
学校長 川野 竜太郎

1. 宮崎医療管理専門学校 学校関係者評価委員会 委員一覧

関係機関・団体・企業	職名	氏名	備考
社会医療法人 慶明会	常務理事	牧野 剛	
社会福祉法人 宮崎市社会福祉協議会	事務局次長	井畑 信二	
社会医療法人 善仁会 総合健診センター	統括	川端 利彦	委員長
社会福祉法人 芳生会	施設長	坂口 和幸	同窓会会長
社会福祉法人 恵浄福祉会	園長	川添 教道	

事務局

宮崎医療管理専門学校	学校長	川野 竜太郎	自己点検・評価 委員会委員長
〃	教務部長	川野 哲朗	自己点検・評価 委員会委員

2. 委員会次第等

1) 日時 令和5年 9月25日 (月) 14:00～15:10

2) 場所 宮崎医療管理専門学校 視聴覚室

3) 次第

- (1) 開会、委員長挨拶
- (2) 事務局挨拶
- (3) 令和5年度自己点検・評価報告 (中間)
- (4) 各委員からの評価及び意見
- (5) まとめ

3. 内容

1) 川端委員長挨拶

今年度中間の学校自己評価、特に学校経営の状況をふまえ、学生確保に係る具体的な方策等、各委員のご意見をいただきたい。

2) 事務局（学校長）挨拶

謝辞、時候の挨拶。昨年に増して学校経営が厳しい状況にある。学生確保に係る手立てを講じているが、改善に至っていない。本委員会の評価、ご意見を今年度後半の学生募集等に活かしていきたい。

3) 自己点検・評価の取り組み状況、結果について

(1) 学校評価の内容、方法、根拠の説明 <事務局：教務部長>

各部署評価、授業評価方法の変更、教職員研修等、本年度の要項について説明 ※P：校務分掌概要 他 D：関係議事録等（実績）

(2) 令和3年度中間評価報告 <事務局：学校長>

- ・「令和5年度 学校自己評価報告書」をもとに、評価10項目について説明。※改善カ所を強調
- ・学生募集、社会貢献に係る各種イベントや教育環境の整備等の取組
- ・ITエンジニア専攻設置に係る進捗状況 ※学生募集含む
- ※以上、抜粋して記載

<評価項目>

- | | | | |
|-------------|--------------|-------------|--------|
| 1 教育理念・教育目標 | 2 学校運営 | 3 教育活動 | 4 学修成果 |
| 5 学生支援 | 6 教育環境 | 7 学生の受け入れ募集 | 8 財務 |
| 9 法令等の遵守 | 10 社会貢献・地域貢献 | | |

4) 各委員からの評価及び意見 ※質問、意見等順に記載、主に評価3以下の事案

(1) 牧野委員（項目2、7）

- ・新設コース（ITエンジニア専攻）の状況、学生確保の見込みはどうか。
→ 事務局：出遅れた感があり、一部スケジュール通りにしていない。高校側の反応等悪くはないが、積極的なイベント参加や受験につながっていない。

(2) 牧野委員、川端委員（項目3）

- ・非常勤講師の対応等の具体的内容について
→ 事務局：講義日程の伝達、確認の不備、学生からの不満に対する手立て、配慮等例示

(3) 川端委員 (項目4)

- ・退学に至る学生の状況、影響について
 - 事務局 : 学内外での問題行動や学習能力、意欲に問題のある学生等、対応に苦慮するケースがある。担任を中心に個別指導にあたっているが、対象でない学生(入学後のギャップを感じている等)を含め、指導のバランスを図ることにも留意したい。

(4) 川端委員 (項目5)

- ・卒業生支援の具体策について
 - 事務局 : 同窓会のバックアップを継続的にお願いしたい。
※卒業生リレー(ホームページ)を通し、現況やアドバイス等のコメントをいただいている。今後とも協力をお願いしたい。

※以下、新設コースについて項目7(学生の受け入れ募集)と項目8(財務)に関連づけての意見等を集約

(5) 川端委員、牧野委員、井畑委員、坂口委員 ※事務局説明含む

- ・昨年度に比べ医療情報管理科の募集状況は若干良い。(事務局)
- ・都市部の状況を調べ、県外からの学生を確保する手立てを講じる。
- ・大卒者を含め、学び直し(IT関連のスキルアップ)の場とする広報活動
- ・医療機関のセキュリティ関連業務をリサーチし、現任者の研修の場とする。
※パソコンのトラブルやセキュリティ関連の事案が日々起きている。
※ウィルス感染で業務がストップし業者でも対応できないケースもあり、都度の対応ができる専属のSEの必要性がある
- ・新設コース関連イベントの参加状況の確認 ※現状厳しい
 - 高校、中学校の教員が参加(来校)する内容を検討
- ・財務状況をふまえ、本校存続のためには、抜本的な改革(学科新設、改廃)が必要
※次回、委員会では収支計算書、貸借対照表等の財務関連資料(情報公開)を提示し、現実的な視点及び今後の見通しをふまえ、個々の改善と併せ、本校存続のための改組改編等について検討、協議したい。

5) まとめ

川端委員長

本委員会での評価や意見、第2部(教育課程編成委員会)をふまえ、教育内容や財務状況の改善に活かしていただきたい。

※[教育理念・教育目標][教育環境][法令等の遵守][社会貢献・地域貢献]について直接的な意見等なかった。

以上